

【表紙】

【提出書類】	公開買付報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成22年10月7日
【報告者の氏名又は名称】	パナソニック株式会社
【報告者の住所又は所在地】	大阪府門真市大字門真1006番地
【最寄りの連絡場所】	同上
【電話番号】	(06) 6908 - 1121
【事務連絡者氏名】	役員 財務・I Rグループ グループマネージャー 河井 英明
【代理人の氏名又は名称】	該当事項はありません
【代理人の住所又は所在地】	同上
【最寄りの連絡場所】	同上
【電話番号】	同上
【事務連絡者氏名】	同上
【縦覧に供する場所】	パナソニック株式会社 (大阪府門真市大字門真1006番地) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) 株式会社大阪証券取引所 (大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

(注1) 本書中の「公開買付者」とは、パナソニック株式会社をいいます。

(注2) 本書中の「対象者」とは、パナソニック電工株式会社をいいます。

(注3) 本書中の記載において計数が四捨五入又は切捨てされている場合、合計として記載される数値は計数の総和と必ずしも一致しません。

(注4) 本書中の「法」とは、金融商品取引法(昭和23年法律第25号、その後の改正を含みます。)をいいます。

(注5) 本書中の「令」とは、金融商品取引法施行令(昭和40年政令第321号、その後の改正を含みます。)をいいます。

(注6) 本書中の「府令」とは、発行者以外の者による株券等の公開買付けの開示に関する内閣府令(平成2年大蔵省令第38号、その後の改正を含みます。)をいいます。

1【公開買付けの内容】

(1)【対象者名】

パナソニック電工株式会社

(2)【買付け等に係る株券等の種類】

普通株式

(3)【公開買付期間】

平成22年8月23日(月曜日)から平成22年10月6日(水曜日)まで(31営業日)

2【買付け等の結果】

(1)【公開買付けの成否】

本書の提出に係る公開買付け(以下「本公開買付け」といいます。)においては、買付予定数の上限及び下限を設定していませんので、応募株券等の全部の買付けを行います。

(2)【公開買付けの結果の公告日及び公告掲載新聞名】

法第27条の13第1項の規定に基づき、令第9条の4及び府令第30条の2に規定する方法により、平成22年10月7日に株式会社東京証券取引所において、報道機関に公表いたしました。

(3)【買付け等を行った株券等の数】

株券等の種類	株式に換算した応募数	株式に換算した買付数
株券	237,988,184(株)	237,988,184(株)
新株予約権証券	-	-
新株予約権付社債券	-	-
株券等信託受益証券()	-	-
株券等預託証券()	-	-
合計	237,988,184	237,988,184
(潜在株券等の数の合計)	(-)	(-)

(4)【買付け等を行った後における株券等所有割合】

区分	議決権の数
報告書提出日現在における公開買付者の所有株券等に係る議決権の数(個)(a)	621,037
aのうち潜在株券等に係る議決権の数(個)(b)	-
bのうち株券の権利を表示する株券等信託受益証券及び株券等預託証券に係る議決権の数(個)(c)	-
報告書提出日現在における特別関係者の所有株券等に係る議決権の数(個)(d)	1,440
dのうち潜在株券等に係る議決権の数(個)(e)	-
eのうち株券の権利を表示する株券等信託受益証券及び株券等預託証券に係る議決権の数(個)(f)	-
対象者の総株主等の議決権の数(平成22年3月31日現在)(個)(g)	734,722
買付け等後における株券等所有割合 $(a+d) / (g + (b-c) + (e-f)) \times 100$ (%)	84.12

(注1)「報告書提出日現在における特別関係者の所有株券等に係る議決権の数(d)」は、各特別関係者が所有する株券等(令第7条第1項各号に掲げる場合に係る株券等を含み、特別関係者である対象者が保有する自己株式は除きます。)に係る議決権の数の合計を記載しております。

(注2)「対象者の総株主等の議決権の数(g)」は、対象者が平成22年8月6日に提出した第105期第1四半期報告書に記載された平成22年3月31日現在の総株主の議決権の数(1単元の株式数を1,000株として記載されたもの)です。ただし、単元未満株式及び相互保有株式も本公開買付けの対象としていたため、「買付け等後における株券等所有割合」の計算においては、対象者が平成22年8月6日に提出した第105期第1四半期報告書に記載された平成22年6月30日現在の普通株式の発行済株式総数(751,074,788株)から、対象者が平成22年6月18日に提出した第104期有価証券報告書に記載された平成22年3月31日現在の対象者が保有する自己株式数(11,112,722株)を控除した株数(739,962,066株)に係る議決権の数(739,962個)を「対象者の総株主等の議決権の数(g)」として計算しております。

(注3)「買付け等後における株券等所有割合」については、小数点以下第三位を四捨五入しております。

(5)【あん分比例方式により買付け等を行う場合の計算】

該当事項はありません。